

2010年1月13日

報道関係各位

株式会社デジタル・メディア・ラボ

TVで放送中の人気アニメが待望の“3D”映画化！
「やさいのようせい/N.Y.SALAD」 2/13(土)公開



©2010 天野喜孝/デジタル・メディア・ラボ ©2007-2010 天野喜孝/DML・「N.Y.SALAD」パートナーズ

株式会社デジタル・メディア・ラボ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 西谷隆)は、NHK教育テレビで放送中の人気アニメーション「やさいのようせい/N.Y.SALAD」(原作:天野喜孝、ナレーション:原田知世)の劇場版3D映画を2010年2月13日(土)から、ワーナー・マイカル・シネマズのデジタル3-Dシネマを導入している全国43劇場で上映します。ファン待望の映画化がついに実現しました。

「やさいのようせい/N.Y.SALAD」は日本を代表するアーティスト、天野喜孝がニューヨークのアトリエで仕事に疲れた時に、ふとテーブルに置かれた野菜をスケッチしたことから生まれたキャラクター。やわらかな色彩で描かれる「やさいのようせい」のかわいくて癒される世界は、原田知世のやさしいナレーションもあいまって、子どもから大人まで幅広く親しまれています。

今回の劇場上映では、テレビ放送された3話に加え、劇場公開用に制作したオリジナルストーリーを、話題のデジタル3Dシネマでご覧いただけます。3Dだからこそできた演出・表現で、遊園地のアトラクションのようなドキドキ感、映画の中に入りこんだような臨場感をご体感いただけます。

“やさいのようせい デコメガネ”を先着入場プレゼント

ご鑑賞のお客様には、先着入場プレゼントとして“やさいのようせい”がデコレーションされたかわいい3Dメガネをご用意。“やさいのようせい”気分でご鑑賞をお楽しみください。3-D専用メガネとともにお持ち帰りいただけます。



“やさいのようせい デコメガネ”

- 【上映作品】** 「やさいのようせい/N.Y.SALAD」
2部構成(トータル約35分)
・第一部:テレビアニメーションリマスター版(3話/15分)
・第二部:オリジナルストーリー3D版(1話/20分)
- 【公開日】** 2010年2月13日(土)
- 【鑑賞料金】** 一般・大高生 1,300円 3歳～中学生・シニア 1,000円

- 【上映劇場】** 全国のワーナー・マイカル・シネマズ デジタル3-Dシネマ導入43劇場
江別(北海道)・北上(岩手)・名取エアリ(宮城)・新石巻(宮城)・福島(福島)・守谷(茨城)・浦和美園・大井・大宮・熊谷・羽生(以上埼玉)・市川妙典・千葉ニュータウン・ユウカリが丘(以上千葉)・板橋・多摩センター・むさし野ミュー・日の出(以上東京)・新百合ヶ丘・港北ニュータウン・海老名・みなとみらい・茅ヶ崎・つきみ野(以上神奈川)・新潟・新潟南(以上新潟)・御経塚(石川)・各務原(岐阜)・りんくう泉南・茨木・大日(以上大阪)・明石・三田ウディタウン加古川(以上兵庫)・高の原(京都)・近江八幡・草津(以上滋賀)・桑名・鈴鹿ベルシティ(以上三重)・綾川(香川)・福岡ルクル・筑紫野(以上福岡)・熊本クレア(熊本)

ストーリー

舞台はニューヨークのとあるキッチン。

満月のあかりがキッチンに差し込んでくる夜、野菜の妖精たちが、次々と目覚めます。

主人公の芽キャベツと、ガーリック、レタス、白ナス、その他いっぱい楽しい仲間たち。月の魔法がかかったキッチンは妖精たちにとって無限の世界。そこで、野菜の妖精たちの無邪気でたのしい「遊び」や「冒険」の物語が繰り広げられてゆきます。



天野喜孝 プロフィール

1952年、静岡生まれ。日本の画家、キャラクターデザイナー、イラストレーター、装幀家。竜の子プロダクションでアニメのキャラクターデザインを手掛けた後、フリーになり、雑誌・絵本等にファンタジー画、装幀画を発表。その後、ゲームソフト「ファイナルファンタジー」のビジュアルコンセプト、舞台美術など創作の場を広げる。現在、幅広い活動が国内外で注目を集めている。

やさいのようせい 公式 HP: <http://www.yasainoyousei.jp/>

ワーナー・マイカル HP: <http://www.warnermycal.com/>

[報道関係 お問い合わせ先]

株式会社デジタル・メディア・ラボ (<http://www.dml.co.jp/>)

〒101-0021 東京都千代田区外神田 3-12-8 TEL: 03-4455-3104 FAX: 03-3254-7199

担当: 小林・田村